



すみれのたより

東横野
幼稚園

■東横野幼稚園の教育目標 「心豊かでたくましく意欲あふれる子どもの育成」

□具体目標 ・元気な子 ・やさしい子 ・友だちと遊ぶ子 ・がんばる子

9月を迎えました！

朝夕めっきり涼しくなりました。夜になると虫の音がさかんに聞こえてきます。季節が確実に巡っていることを実感する毎日です。さて、この度、河原 美由季先生が10月の出産に向け、9月5日からお休みに入られます。その代替として、笹 きん子先生においでいただくことになりました。また、新島学園高校3年生の保科 萌夏さんにはボランティアとしてお世話になりました。それぞれの先生からのごあいさつです。

10月に出産予定のため、9月5日より産・育児休暇をいただくことになりました。4月から、たんぼぼ組と預かり保育を中心に保護者の皆さま方には大変お世話になりました。かわいい子どもたちに囲まれて、成長を身近で感じながら、毎日楽しい時間を過ごすことができました。しばらくお休みをいただくことになりますが、また皆さんに会えることを楽しみにしています。ありがとうございました。（河原美由季）



笹きん子先生は、小学校勤務が長い先生です。主に高崎市内でご活躍され、退職後も新採用教員等、後進の先生方の指導教諭として尽力されました。現在、秋間・みのりが丘にご夫婦でお住まいです。河原先生の代替として、午後からの預かり保育を担当して下さることになっています。先生から就任のご挨拶をいただきました。「明るく元気が取り柄です。カいっぱい頑張りますので、よろしくお願いいいたします」

新島学園高等学校3年生の保科萌夏です。7月1週間と2学期最初の3日間、体験実習という貴重な体験をさせていただきました。私は将来、幼稚園教諭になるための大学に進学しようと考えていますが、私の知識だけではわからないことも多く、いろいろと教えてくださった先生方にはとても感謝しています。私もこの幼稚園の卒園生で子どもたちと遊ぶとき、遊具などが変わっていなくて懐かしい気持ちになりました。幼稚園の先生の仕事は想像以上に大変でしたが、園児さんには心が救われました。これから元気ですくすくと育っていくことを心から願っています。この実習のおかげで以前より幼稚園の先生になる自信がついたように思います。体験する機会を与えてくださった東横野幼稚園の皆さまありがとうございました。素敵な先生になれるように頑張ります。



■ 運動会のスローガン決定！

今年の運動会では、全園でスローガンを掲げて、みんな気持ちをひとつにして取り組もうということになりました。小さな子どもたちですから、小学校のように児童会で話し合って自分たちで決めるというのはまだまだ難しいので、こちらからいくつか例を挙げて、キーワードとなる言葉を聞き取ることにしました。年長すみれ組ではこれまでの運動会の体験を担当の先生を中心に話し合えたようで、「がんばる」「えがお」「メダル」の言葉を使って、以下のようにまとめました。子どもたちにとって印象深い運動会になればと願っています。

さいごまで力を合わせてがんばろう

～ えがおでメダルをゲットだぜ！ ～

■ バジルをご自由にどうぞ…

園の畑でバジルが元気に育っています。これは3月に種蒔きをしてポット苗を作り、6月に畑に定植をしたものです。夏場になって日差しが強い日が続きましたが、比較的生育状態がよく、今年は当たりの年になりました。

少々マニアックな話になりますが、お花やハーブなどを育てる簡単な方法があるのでお伝えしたいと思います。種まきの苗床に「ジフィーセブン」(写真左)というものを使います。植物繊維で固められたものを水に戻すと、円筒形の団子のようなものになります。そこに種をパラパラと蒔くのです(バジルは発芽時に光が必要な「好光性種子」なので覆土は不要です)。10日ほどすると芽が出るので、光がよく当たる出窓などで水を切らさないように管理します。



2か月近く経過し、ジフィーにすっかり根が回る頃、ポットに移して少々施肥をし、引き続き管理を続けます。背丈が10～15cmくらいになると、庭や畑に下ろして生育を楽しみます。摘芯(先端を摘む)すると横に広がるので株も安定し、8月から摘み頃になります。保護者の方から、「料理に使って美味しかったです」とのメッセージをいただく度に、とても嬉しい気持ちになります。種を付ける季節になったので、この時期、早めにお持ちいただければと思います。

園の畑で **バジル** が育っています。よろしければ、**ご自由にお探り**いただき、料理などにご利用ください。



東横野幼稚園

<http://www.h-yokono.jp/>

幼稚園ホームページ公開中です。



2学期始業式に、葉がよく繁った畑の様子と併せて、試し掘りをしたサツマイモを子どもたちに披露しました。地中では、すでに結構な大きさのお芋が育っています。この何年か収穫があまり見込めなかったとの話を聞いているので、今年は豊作になればと田中理事長さんとも話していました。普段から理事長さんは畑をいつも気にかけ、折を見ては、除草やツル返しなどの世話をしてくださっているようです。理事長さん始め地域のたくさんの方が、幼稚園を応援してくださっていることをとても心強く思います。(中津瀬)

